

京都に関する本～通史編

Q 「京都に関する本がありますか？」

A 「当館では 1 階南側の書架にまとめています(書架番号 9～14)。

そのなかから、お問い合わせの際によく使用するいくつかの資料をご紹介します。

資料の解説は各資料の記載および「京都大事典」(淡交社 K/291.62/Ky6)を参考にしました」

平安京の創設以降、東京遷都まで 1000 年以上も「都」であり続けた「京都の歴史」は、「日本の歴史」という側面も持ち合わせています。ここでは「京都の地域史」という側面から…。

「京都の歴史 全 10 巻」京都市編(学芸書林 K/216.2/Ky6)

昭和 40 年に設けられた京都市の市史編さん所が昭和 43 年から 51 年にかけて刊行した京都の通史で、記載の対象は昭和 46 年まで。

第 1 巻「平安の新京」では「古代の曙光」と題して文明の始源から書き起こし、平安京の形成へと筆をすすめています。

第 10 巻は通史編である第 1 巻から第 9 巻までの内容に即した「索引年表」となっており、京都の年表と各巻の索引を兼ねています。また、「京都便覧」として「山城国司」「京都町奉行」「京都府知事」「京都市長」などの名簿が掲載されています。

通史編の各巻巻末にも索引、略年表が掲載され、検索に役立ちます。

また附録として刊行当時の京都市域地図に巻ごとに異なるテーマを図示した地図がついています。当館では「地図にみる京都の歴史」(京都市 K/216.2/Ky6)として刊行された資料でご利用いただいています。カウンターでお尋ねください。

「史料京都の歴史 全 16 巻」京都市編(平凡社 K/216.2/Ky6)

「京都の歴史」の「資料編」。第 1 巻は「概説」で第 2 巻から第 5 巻は京都市全域を対象に「考古」「政治・行政」などの分野別に編集され、第 6 巻以降は行政区別に編集されています。第 2 巻からの各巻の冒頭にもその巻の内容に関する総論が掲載されています。

分野別、行政区別に編集されており、索引や収録資料一覧はありません。

「京都市政史 全 5 巻」(京都市 K/318.26/Ky6)

平成 10 年の自治百周年の記念事業として計画され、現在刊行中、平成 27 年完結予定です。

「1868 年から 1950 年までの京都市政の歩みを、その背景となる社会の動向も含めて資料によってあつけたもの」(「凡例」より)。

各巻冒頭に「解説」が、巻末には収録された史料の一覧「網文一覧」が付され検索に役立ちます。

